



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション
 コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 村瀬 博樹
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3777-5101

平成25年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,298	9.7	467	62.9	524	91.1	307	71.9
25年3月期第2四半期	3,917	△5.6	287	△18.1	274	△14.9	179	3.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 437百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 20百万円 (△82.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	25.75	—
25年3月期第2四半期	14.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,145	5,322	55.7
25年3月期	9,035	4,980	52.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 5,090百万円 25年3月期 4,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	5.1	1,090	4.2	1,090	17.0	700	8.2	58.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	12,000,000 株	25年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	41,568 株	25年3月期	41,068 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	11,958,682 株	25年3月期2Q	11,961,428 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな拡大基調が持続しており、一方、欧州では下げ止まりの兆しも見られ、アジアにおいても中国や一部新興国に成長の鈍化は見られるものの、今後緩やかな回復・拡大をしていくものと期待されます。また国内経済は、経済政策、金融政策等の効果から、円高の是正、株高を背景に、景気回復の兆しが見え始めているものの、消費税率の引き上げ決定もあり、依然として先行きの不透明な状況が続いています。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、国内市場は横ばい圏ながら、海外市場におきましては米国が引き続き堅調に推移し、欧州及びアジアも持ち直しの兆しが見られました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は4,298百万円（前年同期比380百万円、9.7%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は1,127百万円（前年同期比2百万円、0.2%増）、インダストリアル部門は2,598百万円（前年同期比342百万円、15.2%増）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は572百万円（前年同期比35百万円、6.6%増）となりました。

利益面では、売上総利益は1,713百万円（前年同期比254百万円、17.4%増）を確保することができ、営業利益は467百万円（前年同期比180百万円、62.9%増）、経常利益は524百万円（前年同期比249百万円、91.1%増）となり、四半期純利益は307百万円（前年同期比128百万円、71.9%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は2,535百万円（前年同期比△42百万円、1.7%減）、営業利益は300百万円（前年同期比169百万円、128.8%増）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は1,184百万円（前年同期比282百万円、31.3%増）、営業利益は163百万円（前年同期比27百万円、20.5%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は443百万円（前年同期比127百万円、40.5%増）、営業利益は35百万円（前年同期比10百万円、40.0%増）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は134百万円（前年同期比12百万円、10.2%増）、営業利益は12百万円（前年同期比11百万円、652.0%増）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は2,109百万円（前年同期比469百万円、28.6%増）で、その割合は49.1%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は9,145百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円の増加となりました。これは主に、流動資産の減少（△66百万円）、固定資産の増加（176百万円）等によるものであります。

負債合計は3,823百万円となり、前連結会計年度末に比べ231百万円の減少となりました。これは主に、流動負債の減少（△267百万円）、固定負債の増加（35百万円）等によるものであります。

純資産合計は5,322百万円となり、前連結会計年度末に比べ341百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加（212百万円）、その他の包括利益累計額合計の増加（131百万円）等によるものであります。

この結果、自己資本比率は55.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は2,422百万円となり、前連結会計年度末に比べ130百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは468百万円の純収入（前年同四半期は276百万円の純収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益523百万円、売上債権の減少152百万円等の収入要因があったものの、仕入債務の減少251百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは175百万円の純支出（前年同四半期は81百万円の純支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得により209百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは191百万円の純支出（前年同四半期は306百万円の純支出）となりました。これは主に、短期借入金の借入200百万円等の収入要因があったものの、長短借入金の返済により288百万円、配当金の支払い94百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の業績予想につきましては、平成25年11月6日の「業績予想の修正に関するお知らせ」発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,263,059	2,392,563
受取手形及び売掛金	1,540,989	1,409,814
有価証券	50,772	50,788
商品及び製品	1,272,322	1,228,455
仕掛品	270,977	271,939
原材料及び貯蔵品	400,118	349,704
繰延税金資産	36,143	37,070
その他	73,981	101,308
貸倒引当金	△6,699	△6,785
流動資産合計	5,901,664	5,834,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,138,678	1,126,037
土地	1,241,962	1,248,608
その他(純額)	291,738	394,098
有形固定資産合計	2,672,378	2,768,744
無形固定資産	72,056	60,469
投資その他の資産	389,597	481,785
固定資産合計	3,134,031	3,310,998
資産合計	9,035,696	9,145,858
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,494,451	1,255,442
短期借入金	127,000	102,000
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	122,496	104,646
未払法人税等	129,060	146,690
賞与引当金	105,232	109,844
その他	226,371	218,479
流動負債合計	2,504,612	2,237,103
固定負債		
長期借入金	690,328	649,619
繰延税金負債	251,033	281,765
退職給付引当金	456,946	472,617
資産除去債務	20,349	20,349
長期未払金	43,200	43,200
その他	88,275	118,355
固定負債合計	1,550,133	1,585,908

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債合計	4,054,746	3,823,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	56,750	56,750
利益剰余金	4,143,690	4,355,859
自己株式	△8,512	△8,647
株主資本合計	4,791,928	5,003,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,953	105,239
為替換算調整勘定	△94,441	△18,251
その他の包括利益累計額合計	△44,487	86,987
少数株主持分	233,508	231,897
純資産合計	4,980,949	5,322,847
負債純資産合計	9,035,696	9,145,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,917,952	4,298,033
売上原価	2,458,082	2,584,052
売上総利益	1,459,869	1,713,980
販売費及び一般管理費	1,172,679	1,246,091
営業利益	287,190	467,889
営業外収益		
受取利息	1,510	1,903
受取配当金	7,618	5,901
負ののれん償却額	2,445	2,445
為替差益	—	48,815
その他	14,401	12,692
営業外収益合計	25,977	71,759
営業外費用		
支払利息	13,750	8,963
売上割引	6,422	6,543
為替差損	17,469	—
その他	1,235	—
営業外費用合計	38,878	15,507
経常利益	274,289	524,141
特別利益		
固定資産売却益	415	313
国庫補助金	1,296	—
補助金収入	4,765	—
特別利益合計	6,477	313
特別損失		
固定資産処分損	1,220	1,036
役員退職慰労金	85,000	—
その他	1,651	—
特別損失合計	87,871	1,036
税金等調整前四半期純利益	192,894	523,418
法人税、住民税及び事業税	70,116	217,404
法人税等調整額	11,818	△364
法人税等合計	81,935	217,040
少数株主損益調整前四半期純利益	110,959	306,377
少数株主損失(△)	△68,204	△1,611
四半期純利益	179,163	307,988

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	110,959	306,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,305	55,285
為替換算調整勘定	△73,328	76,189
その他の包括利益合計	△90,634	131,475
四半期包括利益	20,325	437,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88,529	439,464
少数株主に係る四半期包括利益	△68,204	△1,611

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	192,894	523,418
減価償却費	150,516	98,603
負ののれん償却額	△2,445	△2,445
受取利息及び受取配当金	△9,129	△7,805
支払利息	13,750	8,963
売上債権の増減額(△は増加)	246,242	152,708
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,487	144,924
仕入債務の増減額(△は減少)	△127,929	△251,649
割引手形の増減額(△は減少)	7,000	—
役員退職慰労金	85,000	—
その他	△156,050	1,373
小計	389,361	668,090
利息及び配当金の受取額	9,129	7,805
利息の支払額	△15,883	△8,975
役員退職慰労金の支払額	△55,000	—
法人税等の支払額	△62,592	△198,734
法人税等の還付額	11,404	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	276,419	468,185
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19,908	△1,505
定期預金の払戻による収入	24,759	2,500
有形固定資産の取得による支出	△132,362	△209,452
有形固定資産の売却による収入	725	29,840
投資有価証券の取得による支出	△1,057	△1,103
保険積立金の解約による収入	47,167	—
その他	△1,141	4,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,818	△175,331
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	429,677	200,000
短期借入金の返済による支出	△459,159	△225,000
長期借入れによる収入	350,000	—
長期借入金の返済による支出	△260,870	△63,061
社債の償還による支出	△300,000	—
配当金の支払額	△57,585	△94,984
少数株主への配当金の支払額	△2,000	—
その他	△6,711	△8,302
財務活動によるキャッシュ・フロー	△306,649	△191,348
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,079	29,009
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△95,968	130,515
現金及び現金同等物の期首残高	1,987,078	2,292,125

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	61,149	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△99,098	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,853,161	2,422,641

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	2,578,799	901,718	315,608	121,826	3,917,952
セグメント間の内部売上高又は振替高	722,361	20,137	4,105	—	746,604
計	3,301,160	921,856	319,713	121,826	4,664,556
営業費用	3,169,739	786,290	294,020	120,134	4,370,185
セグメント利益	131,421	135,565	25,692	1,692	294,371

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	294,371
セグメント間取引消去	△3,988
棚卸資産の調整額	△3,192
四半期連結損益計算書の営業利益	287,190

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	2,535,954	1,184,324	443,499	134,255	4,298,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	824,975	30,452	12,235	—	867,663
計	3,360,930	1,214,777	455,734	134,255	5,165,697
営業費用	3,060,280	1,051,426	419,758	121,530	4,652,995
セグメント利益	300,649	163,350	35,976	12,725	512,701

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	512,701
セグメント間取引消去	307
棚卸資産の調整額	△45,120
四半期連結損益計算書の営業利益	467,889

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(全社費用の変更)

第1四半期連結会計期間より、全社費用の所属セグメントを、「日本」に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益が、「日本」で52,514千円減少しております。なお、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントについても変更後の区分方法により作成しております。